

年代・性別を問わず、一番不足しているカルシウム



風化貝化石カルシウムって何?



カルシウム不足は諸々の病気を引き起こす ————— 転ばぬ先の杖。風化貝化石で予防を

カルシウムは、ミネラルの中でも多量に必要な栄養素です。人は脊柱にカルシウムを貯めて生命活動に利用しなければなりません。ひとときも不足の状態があつてはいけなからです。骨折や骨がポロポロになるだけではなく、様々な生活習慣病や神経の症状、不眠やアレルギーなどもカルシウムが深くかかわっています。あらゆる病のもとカルシウム不足が原因といわれています。骨にカルシウムを貯めるには、カルシウムの多い食べ物(緑黄色野菜・小魚・海藻類・豆類・乾物)やカルシウム含有食品といわれる風化貝化石カルシウム(ママカル1500万年)をおすすめします。

非イオン化(非活性)カルシウム ————— 食べ物と同じように穏やかに吸収されます

ママカル1500万年の原料である風化貝化石(1500~2000万年前の地層から採掘される風化したニシキ貝の貝殻)は、完全に風化しているため、野菜や小魚・海藻と同じように体におだやかに吸収される非活性(非イオン化)の栄養素としてのカルシウムです。炭酸カルシウムですが、胃酸で細粒微砕化(さいりゅうびさいか)されて、体内で徐々にカルシウムイオンになり、穏やかに吸収されます。そのため、ママカルは体内でのカルシウムバランス(骨・血液・細胞=1万分の1)を崩しません。食べる前にイオン化されているものと、食べてからイオンになるもの(食べ物と同じようにジワジワとイオンになる)とでは、体にはいつてからの作用が大きく違います。



風化ニシキ貝殻

骨にはいるカルシウムと 骨以外の体内にはいるカルシウム ————— 風化貝化石カルシウムは骨に入るカルシウムです

通常、市販されているカルシウム製剤のほとんどは、イオン化(サンゴ、現存する貝、卵殻等を高温・高圧などで処理している)されており、吸収率が非常によいことが特徴です。そのため、人体に入ると血中カルシウムを瞬時に増やし、カルシウムのダウン症状を引き起こし、更にはカルシウムパラドックスという現象から、骨以外の筋肉・血管・細胞に入り込み、沈着してしまいます。

ママカルはカルシウム含有食品ですから、このような現象は起こらない「骨にはいるカルシウム(=善玉カルシウム)」と呼ばれ、イオン化カルシウムはその作用から「骨以外の体内にはいる(残る)カルシウム(=悪玉カルシウム)」と呼ばれています。



え!カルシウムが不足すると カルシウムが増える? ————— カルシウムパラドックスで骨はポロポロ

パラドックスとは「逆説」の意味。カルシウムは不足しているのに、血管や脳や細胞の中にカルシウムが沈着することにより増えてくる、これがカルシウムパラドックスなのです。この現象は、血中のカルシウムが不足すると、体内で骨からカルシウムを溶かし出す作用が働くのですが、血液から排出される余分なカルシウムや、何度も利用されたカルシウムは骨以外の細胞や筋肉、血管などに沈着します。長期間この状態が繰り返されると、骨からカルシウムがどんどん溶かし出されていきます。一方、排出されるべき使い古されたカルシウムもどんどんあちらこちらに貯まってしまいます。(カルシウム不足の方ほど多い)つまり、毎日消費されるカルシウムが補給されないと骨はポロポロになり、細胞にはカルシウムが入り込んでしまったり、骨以外の筋肉・血管等の中には排出されるべきはずのカルシウムが残って(沈着)しまうことになるのです。

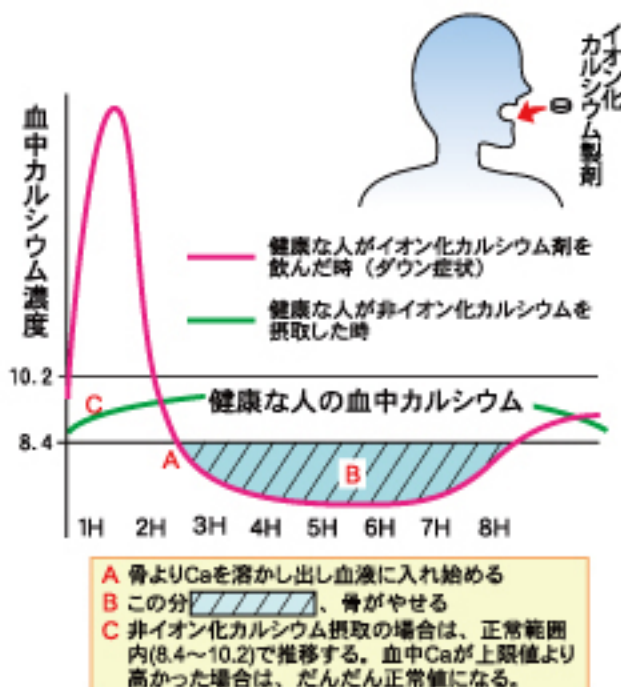


カルシウムのダウン症状とは？

吸収がよいカルシウムはかえって骨がやせます

カルシウム不足を補おうとして、吸収がよいイオン化(活性)カルシウムを体内に取り込むと、カルシウムによるダウン症状を引き起こします。イオン化カルシウムは、急激に血液中のカルシウム濃度を上げ過ぎてしまうため、体内では、血中カルシウム濃度を正常値に戻そうと急激に血液中のカルシウムの排出を始めます。そして、今度は一度に排出してしまい、血中カルシウム濃度が下がりすぎたため、それを補充しようと骨からカルシウムを溶かし出してカルシウム濃度を正常に戻そうとします。この状態を繰り返すことで骨はどんどんやせていきます。イオン化カルシウム摂取から、正常値に戻るのに約7～8時間かかります。

カルシウムは、日常的に食物や非イオン化カルシウム(風化貝カルシウム)を継続して食べ続けることが望ましいのです。



カルシウムの摂り過ぎは大丈夫？

小魚など食物のCaは結石になりません

市販のカルシウムは、ほとんど活性のイオン化がされていますので、沈着・凝固しやすく、結石にもなりえます。しかし、ママカル(風化貝化石)は、食物と同じ性質のカルシウムですから、摂りすぎの心配はありません。ソマチット(恒常性微生物)が含まれていることもあり、6ヵ月、1年と食べ続けているうちに、痛みや疲れ等が改善され、その効果を実感できるはずです。



※粒数が多くなると、人によっては少し胸やけ気味になる場合がありますが、胃酸が足りなくなったための一時的なものですので、醸造酢や酸味のあるもの(果物・酢の物・梅醤番茶等)と一緒に食べてください。

ママカル1500万年®の食べ方

カルシウムの摂取量と吸収率は、年代によって違います。50歳以上の方は、大目に摂ってカルシウムを貯蓄しましょう。

〈粒〉 1800粒 プレーン/レモン味

Ca含有量：プレーン(57.8mg)
(1粒当たり) レモン味(57.5mg)

1日に、ご自分の年齢と同じ粒数か年齢プラス10粒を、40代以上の方は年齢プラス20粒を1日の目安に朝・昼・夕の3～4回に分けて、よくかんでお召し上がりください。
一日量としては、最高120粒をおすすめしています。



〈顆粒〉 90・180 プレーン/レモン味

Ca含有量：プレーン(1,155mg)
(1本当たり) レモン味(1,150mg)

スティック1本が粒で20粒分に相当します。3本で60粒、4本で80粒、6本で120粒分に相当します。目安は粒と同様です。
1日3～4回に分けて、水又は飲料と一緒に、水なしでも飲めますがよくかんでお召し上がりください。



〈細粒末〉 S・L・LL(詰替用お徳用) 料理・炊飯用

Ca含有量：2g(780mg)
(添付スプーン1杯当たり)

添付スプーン1杯(2g)で780mgのCa含有量になります。
細粒末は、料理・炊飯用のため、必ず食物に混ぜてお召し上がりください。



小麦粉よりも、もっと細かい1000メッシュの粉末

1973年創業

アイリス株式会社

〒135-0004 東京都江東区森下2-5-13

TEL 03-5624-0018 FAX 03-5624-4418

弘漢療法院(札幌) 川村昇山先生 推奨

※ママカル1500万年®はアイリス(株)の登録商標です。

http://www.iris-tokyo.jp

201803

販売店